

アンケート集計結果 パーク24株主通信2019（2019年10月期第2四半期実施）

多数のご回答をいただき誠にありがとうございました。皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、経営や今後の株主通信に活かしてまいります。

株主の皆様からのメッセージをご紹介します。

株主様

チャイルドシートやベビーシートが標準装備のカーシェアのクルマを増やしてほしいです。

株主様

カーシェアや駐車場など、事業に関して全国での取り組みもクローズアップしてください。

株主様

予約ができる“タイムズのB”を利用してみると、すごく便利で快適です。どんどん広げていってほしいです。

株主様

新人事制度は、多様な働き方ができることや次世代育成などに注力している点が素晴らしいと思いました。

パーク24グループ

タイムズカーシェアをご利用いただき誠にありがとうございます。現在、当社グループはレンタカーとカーシェアのメリットを融合させた新しいモビリティサービス・タイムズカーを推進しております（P7-8「特集」ご参照）。タイムズカーでは、チャイルドシートの設置やスタッドレスタイヤの装着などオプションを付けることができますので、ぜひご利用いただければ幸いです。引き続き、お客様のあらゆるニーズにお応えできるモビリティサービスへと進化させてまいります。

パーク24グループ

現在、駐車場、レンタカー、カーシェアを、全国47都道府県で展開しています。また一部地域では、鉄道会社・行政・観光振興団体と提携し、その地域へのカーシェアの設置を推進しています。2017年4月から東京都奥多摩町、2019年3月から福島県いわき市、9月から京都府と提携を開始し、行政の公用車として、観光客の方の交通手段としてなど幅広い場面でカーシェアをご活用いただいています。今後も様々な地域と、それぞれのニーズに合わせてサービス展開や提携を進めてまいります。

パーク24グループ

予約専用駐車場「B」をご愛用いただき誠にありがとうございます。予約専用駐車場サービスは2016年より展開しており、現在は全国で約2万台運営しています（2019年10月末）。展開エリアおよび運営件数・台数は順次拡大してまいりますので、引き続きご愛顧をいただけると幸いです。なお、予約専用駐車場についての詳細は、サービスサイトをご参照ください。

<https://btimes.jp/>



パーク24グループ

2018年通期の株主通信にTopicsとして掲載いたしました新人事制度について、多くの温かいコメントをいただきました。誠にありがとうございます。当社グループが持続的な成長を続けていくためには、人材の育成と働きやすく働きたいのある環境づくりが必要不可欠であると考えています。そのため、今後も従業員が快適に満足度高く仕事に取り組むことができる仕組みや環境を整えながら、多様性を尊重した人材育成などに努めてまいります。

株主様向けアンケート

株主の皆様の声をお聞かせください



下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4666
いいかぶ 検索

携帯電話からもアクセスできます
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

空メールによりURL自動返信
kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で
薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社 a2media（エー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。（株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL: 03-6779-9487（平日 10:00～17:30）MAIL: info@e-kabunushi.com

（1809）



地球環境にやさしいFSC認証紙と
植物油インキを使用しています。



パーク24株式会社
A-03-24-2020.1-73,000-1



PARK24 GROUP

We make life better 当たり前になる快適さを、次々と。

時代を先駆ける挑戦を続けることで、
世界にまだない「快適さ」を実現していくのがパーク24。
常識にとらわれるのではなく、新常識を創造する。
時代のニーズに応えるだけでなく、時代の先を見つめる。
人々の心を、社会を、そして世界を、
より豊かにしていくためのあらゆる挑戦を諦めないこと。
私たちは約束します。

タイムズクラブ

ドライバーにお得で便利なサービス
を提供する、入会金・年会費無料の
会員制サービス。

会員数 **7,990,201**人

タイムズ ビジネスサービス

タイムズブランドのサービスの利用や
精算がカード1枚で行える法人専用の
サービス。

カード発行枚数 **939,752**枚

国内の 駐車場



土地や施設のオーナー様から
駐車場用地を賃借し、タイムズ
パーキングを運営。

件数 **20,337**件
台数 **755,809**台
(月極・管理受託含む)

予約専用の 駐車場



駐車場を貸したいオーナー様
とクルマを停めたいドライバー
をWEBでつなぐサービス。

台数 **20,270**台

海外の 駐車場



2006年にタイムズブランドで
韓国・台湾に進出、2017年に
Secure Parking (オーストラリア
など4カ国) とNational Car
Parks (英国) をグループ化。

件数 **2,631**件
台数 **665,774**台

タイムズペイ



キャッシュレス決済サービス。
タイムズパーキング周辺店舗の
集客やサービスをサポート。

加盟店数 **25,559**店

タイムズカー



レンタカーサービスとカーシェアリングサービス、
それぞれのメリットを集約した新しいモビリティ
サービス。

貸出拠点数 **13,024**カ所
車両数 **57,716**台

タイムズカーレンタル

店舗でのクルマの貸出サービス。長時間利用
に適していて、豊富な車種を提供。

店舗数 **381**店 台数 **30,620**台

タイムズカーシェア

タイムズパーキングに配備されたクルマを
無人で貸出すサービス。

ステーション数 **12,643**カ所
台数 **27,096**台
会員数 **1,305,324**人

タイムズロードサービス

クルマの事故や故障などに対応するサービス。

拠点数 **8,510**カ所

街

駐車場

クルマ

2019年10月31日現在

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこと
とお慶び申し上げます。

令和元年台風19号によりお亡くなりになられた方々
のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にご心よりお悔やみ
申し上げます。また、被災された方々に謹んでお見舞い
申し上げますとともに、一刻も早い復旧を心より祈念い
たします。

パーク24グループは、2019年5月にコーポレート
アイデンティティおよびブランドアイデンティティを
リニューアルすると同時に、創業の地である五反田（東
京都品川区）に本社を移転し、持続的な成長に向けて新
たな一歩を踏み出しました。

事業においては、4つのネットワークの拡大とシーム
レス化（P5-6「Top Message」ご参照）を推進するこ
とで、国内外ともに事業基盤の整備および強化に努めて
まいりました。

これらの結果、2019年10月期の連結業績は各事業の
規模拡大などにより過去最高の売上高となりましたが、
将来の成長に必要な投資を積極的に行ったことから、営
業利益以下の各段階利益は減益となりました。

2020年10月期は再び利益成長を目指し、グループ
一丸となって取り組んでまいります。引き続きご支援・
ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2020年1月

代表取締役社長

西川 光一

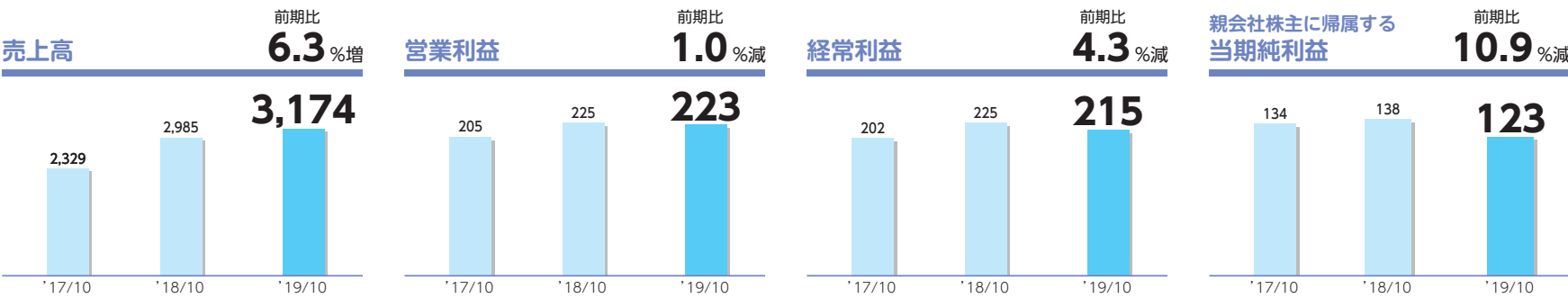
2019年10月期の振り返り

2019年10月期の連結業績は、各事業における規模拡大などにより、売上高3,174億円(前期比6.3%増)と増収となりましたが、将来の成長に必要な投資を積極的に行ったため、営業利益223億円(同1.0%減)、経常利益215億円(同4.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益123億円(同10.9%減)となりました。

駐車場事業国内

収益性の高い駐車場の開発による規模の拡大に努めると同時に、新規開発駐車場の早期収益化を図りました。また、多様な決済方法への対応といったサービスの拡充により、駐車場の収益基盤の強化と収益性の向上に努めました。これらにより、売上高、事業利益*ともに堅調に推移し、売上高は1,657億円(前期比5.7%増)、事業利益は281

連結業績 (単位：億円)



億円(同2.3%増)となりました。

国内のタイムズパーキングの運営件数・台数は18,908件・604,413台(前期末比7.5%増・同4.1%増)、月極や管理受託駐車場等を含めた国内の総運営件数・台数は20,337件・755,809台(同7.1%増・同4.3%増)となりました。

モビリティ事業

レンタカーサービス(以下、レンタカー)は、拡大する個人需要を取り込むための車両配備の適正化を行うと同時に、インバウンド需要に応えるための外国語予約サイトのリニューアルなど、サービスの強化を行いました。カーシェアリングサービス(以下、カーシェア)は、積極的な車両の配備に加え、法人会員様の利用の拡大に努めました。新幹線駅や各地域の主要駅など、交通結節点への車両配備の強化や、行政や鉄道会社と協力した観光振興型カーシェアを展開するなど、ストレスなく

移動ができる環境づくりにも取り組みました。

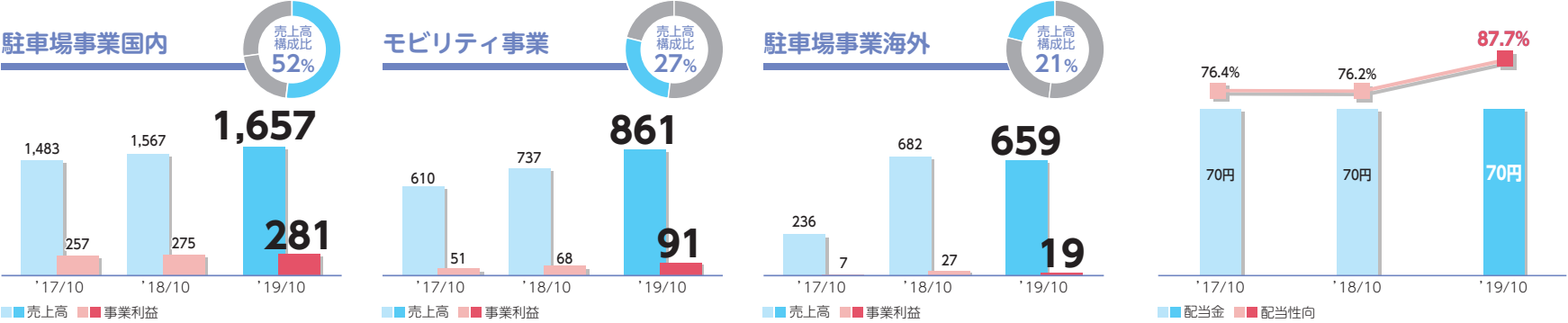
これらにより、カーシェアのステーション数は12,643ステーション(前期末比11.8%増)、配備台数は27,096台(同15.6%増)、会員数は1,305,324人(同18.8%増)となりました。また、モビリティ事業全体では、売上高は861億円(前期比16.9%増)、事業利益は91億円(同32.8%増)となり、貸出拠点数は13,024カ所(前期末比11.2%増)、車両数は57,716台(同5.7%増)となりました。

駐車場事業海外

各国、各地域のガバナンス体制やIT環境を整えると同時に、営業人員の強化や駐車場運営体制の整備など、事業の成長に注力できる体制整備を進めました。また、日本国内で培った駐車場に関する技術やノウハウを、現地のニーズに沿うよう応用し、収益の最大化に努めました。これらにより、海外の総運営件数・台数は2,631件・665,774台

事業別業績 (単位：億円)

※事業利益とは、駐車場事業国内とモビリティ事業は営業利益を指し、駐車場事業海外は営業利益にのれん等償却額と不動産再開発収入を加算した利益を指す



配当金・配当性向の推移

2019年10月期の取り組み

2019年10月期は、パーク24グループにとって大きな変革の年でした。

2018年11月に新人事制度を導入し、従業員が多様な働き方を選択することができる環境や、グループ会社間の人材交流をしやすいことで人材育成を促進する環境を整えました。

2019年1月にはレンタカーとカーシェア双方のメリットを活かした新たなモビリティサービス・タイムズカー（P7-8「特集」ご参照）のトライアルを開始、2月には自社で開発した新型精算機タイムズタワーの本格導入を開始しました。

5月には本社を有楽町(東京都千代田区)から創業の地である五反田

(東京都品川区)に移転すると同時に、CI（コーポレートアイデンティティ）とBI（ブランドアイデンティティ）をリニューアルしました。

10月には消費税8%から10%への増税を契機に、国内の駐車料金を従来の内税で100円単位の価格体系から、「本体価格+消費税」に変更することで、当社グループが展開する他のサービスと考え方や表記を統一しました。また、同時に10円単位で駐車料金を設定できるようにしたことで、今後はより柔軟な料金設定が可能となります。さらに、同月からタイムズカーを本格展開し、カーシェアの価格体系をタイムズカーの価格体系に統一しました。

このように2019年10月期は、グループ全体に関わる大きなイベントや各事業において新しい取り組みをスタートさせ、将来にわたって当社グループが成長し続けるための礎となる重要な期となりました。

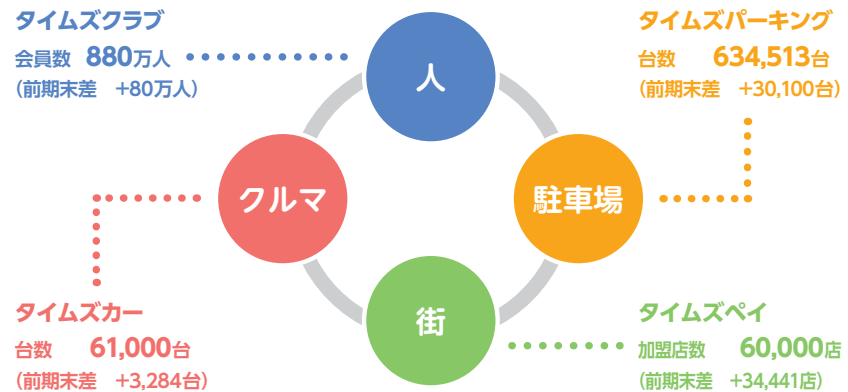


中長期および2020年10月期の取り組み

当社グループは、人(会員)・クルマ(モビリティ)・街(目的地)・駐車場の4つのネットワークの拡大と、それらをシームレスにつなぐ新たなサービスの創出を推進することで、持続的な成長を目指しています。ネットワークの拡大については、2024年までに国内の駐車場100万台、モビリティ車両10万台、タイムズクラブ会員1,000万人という目標に向け順次規模を拡大していきます。シームレスについては、4つのネットワークの連携を強化することで、当社グループの全てのサービスがストレスなく一体的にご利用いただける仕組みを構築していきます。

これらの実現に向けて、2020年10月期の駐車場事業国内は、開発による規模の拡大、新型精算機タイムズタワーの導入、消費増税対応として導入した10円単位の駐車料金の管理運営体制の構築などを進めてい

■ 4つのネットワーク-2020年10月期計画



きます。

モビリティ事業においては、タイムズカーを強力に推進するため新たに発足したタイムズモビリティ株式会社を中心に、サービス運用の基盤整備を行います。また、サービスレベルの向上として、ドライブレコーダーや自動ブレーキシステムなど安全装備の拡充を行うとともに、サービスサイトの利便性の改善も進めていきます。

駐車場事業海外においては、新しいマーケットの開拓となる各国版タイムズパーキングの開発に着手し、規模の拡大に舵をきります。同時に、前期から取り組んでいる駐車場の収益を最大化させるための管理運営体制の整備も引き続き行っています。

会員関連サービスにおいては、キャッシュレス決済サービス・タイムズペイとタイムズクラブ会員の拡大を継続して推進していきます。

グループ全体としては、今夏開催の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にてタイムズブランドのサービス認知度向上を図るとともに駐車場の効率的な活用による交通渋滞の緩和に貢献してまいります。

以上のことから、2020年10月期は、国内の駐車場21,678件・794,153台、モビリティ車両61,000台、タイムズペイ加盟店60,000店、タイムズクラブ会員数880万人を目標に掲げ、過去最高の売上高3,330億円（前期比4.9%増）、営業利益267億円（同19.6%増）、経常利益255億円（同18.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益165億円（同33.6%増）と増収増益を見込んでおります。



レンタカーとカーシェアのイイとこ取り、 新しいモビリティサービス・タイムズカー

パーク24グループは4つのネットワークの1つであるクルマを拡大するにあたり、
レンタカーとカーシェアの2つのサービスを融合させることで、もっと便利で使いやすく快適なものへと変えていき、
移動に関わるあらゆるニーズに応えることができる新しいモビリティサービスを本格的に展開していきます。

従来

お客様は、利用の用途に合わせてレンタカーとカーシェアのどちらを使うか選択をする必要があり、
それぞれにメリット・デメリットがありました。

お客様

メリット

レンタカー

- 長期間の利用ができる
- チャイルドシートなどのオプションサービスが選択できる
- 車種が豊富にある
- 1店舗あたりのクルマの数が多いため予約がしやすい

カーシェア

- 15分からの短時間利用ができる
- 24時間いつでも利用できる
- 借りる場所が多い
- 出発のときに煩雑な手続きがない

相互
補完

デメリット

- 分単位の短時間利用ができない
- 店舗の営業時間外の出発・返却ができない
- 借りる場所が少ない
- 出発のときに煩雑な手続きがある

- 長期間の利用ができない
- オプションサービスがない
- 車種が少ない
- ステーションごとのクルマの数が少ないため予約がしづらい

メリットを集約

新

クルマを借りるサービスとして一元化された
タイムズカーをご利用いただくため、選択する手間がなくなります。

タイムズカー

- 15分から複数日という長期間の利用ができる
- 24時間いつでも利用できる
- 借りる場所が多い
- 出発のときに煩雑な手続きがない
- チャイルドシートなどのオプションサービスが選択できる
- 車種が豊富にある
- クルマの予約がしやすい



Step1「時間」

24時間いつでも好きな時間に借りられる。出発・返却ともに好きなタイミングで利用できる。



Step2「クラス」

ベーシック・ミドル・プレミアムから好きなクラスを予約できる。車種も豊富。

返却

日本全国にマイカーがあるような
利便性の高い
究極のサービスを目指します。



Step4「期間」

分単位から、複数日まで。借りたい期間だけ借りることができる。



Step3「場所」

日本全国どこからでも、全ての拠点で借りられる。空港などでの乗り捨てもできるように。

乗る

グループ
パーク24

課題

- 店舗の営業時間外における予約の機会損失が発生している
- 出発のときに煩雑な手続きが必要なため予約数の増加に伴い、店舗スタッフの増員が必要

- ステーションごとのクルマの数が少ないため、予約のしづらさによる機会損失が発生している
- レンタカー・カーシェアそれぞれ単独で法人営業を行う

- 店舗の営業時間外でも24時間貸出ができ、さらにステーションへのクルマのデリバリーによって貸出の機会損失を減らす
- 無人貸出のため予約数の増加による店舗スタッフの増員が必要ない

- クルマをレンタカーとカーシェアで共有化することでクルマを効率的に稼働させることができる
- タイムズカーとしての営業をすることで全包的かつ効率的な法人営業ができる



2024年の目標

タイムズカーとして
100,000台
の運用



タイムズカーの
詳細はこちら



<https://share.timescar.jp/about/timescar/>

全国47都道府県の タイムズパーキング情報をVICISに提供開始

パーク24は、一般社団法人道路交通情報通信システムセンター（東京都中央区）が運用する道路交通情報システム（以下、VICIS）に提供しているタイムズパーキングの位置情報などのエリアを拡大しました。

VICISは、各都道府県の警察や道路管理者などが収集したリアルタイムの道路交通に関する情報を、ドライバーが走行する際に使用するカーナビに提供するシステムです。

交通が集中する都市部をはじめ、観光地や大規模イベント開催時には、空き駐車場を探す迷走交通が渋滞の一因となることもあり、このような迷走交通の削減は社会的な課題となっています。今回の取り組みで、これまで以上に多くの方に駐車場情報を提供することができるようになり、路上駐車や交通渋滞の抑制に貢献できるものと考えています。

当社はこれからも、誰もが安心してクルマで移動できる環境の実現に向けて、駐車場サービスの充実に取り組んでまいります。



予約専用駐車場「B」を大阪府や 大阪府住宅供給公社の所有する団地駐車場にてサービス展開

パーク24グループは、2019年3月に大阪府営住宅の団地駐車場における予約専用駐車場サービス「B」を拡大しました。「B」は、空いている土地スペースを有効活用したい方と、外出先などで確実にクルマを停めたいドライバーの方をマッチングする会員制サービスです。

大阪府営住宅には2018年2月より57団地の駐車場を対象に、順次サービスを導入していました。導入済みの団地において、来訪者の様々なニーズにお応えできていることから、今回新たに244団地を対象にサービスを拡大することとなりました。

さらに、2018年11月より大阪府住宅供給公社が所有する駐車場において「B」の提供を開始しました。大阪府住宅供給公社では介護車両や来訪者の駐車スペースの確保が課題となっていました。団地の駐車場空き区画を「B」に登録することで、今では来訪者用駐車場として多くの方にご利用いただいています。

「B」は、今後も駐車場数を拡大し、お客様やオーナー様が抱える課題を解決してまいります。



東京2020大会に関する駐車場運用の実証実験に タイムズパーキングと駐車場予約システムを提供

パーク24の関係会社であるタイムズ24は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京2020大会）に向けた実証実験に、タイムズパーキングと駐車場予約システムを提供しました。

当実験は、通常は予約なしで利用可能な時間貸駐車場を予約専用駐車場として運営することで、大会期間中の新国立競技場周辺など、重点的に交通を抑制するエリアにおいて、駐車場探しによるうろつきを抑えることができるか検証するもので、タイムズ24も参加する東京2020オリンピック・パラリンピック駐車場対策協議会により行われました。具体的には、実際に時間貸駐車場を予約専用駐車場として営業した際の運用上の課題を抽出するため、東京2020大会と同じエリアで開催された神宮花火大会に合わせて実施しました。

パーク24はオフィシャルサポーター（駐車場サービス）として、駐車場のリソースと運営ノウハウを活かし、東京2020大会の成功に貢献してまいります。

タイムズカーレンタル新千歳空港店をリニューアル カウンター手続き不要の無人出発スペース拡大

パーク24グループは2019年4月に、タイムズカーレンタル新千歳空港店をタイムズカー新千歳空港店へ名称変更し、移転リニューアルオープンしました。カーシェアのようにカウンター手続きなしで出発できるサービス・ピットとGoデリバリーの出発スペースを拡大し、より多くのお客様にスピーディーかつスムーズに出発いただける環境を整備すると同時に、5月からはカーシェアの提供も開始しました。

さらに、レンタカーとカーシェアそれぞれのメリットを集約したサービス・タイムズカーも当店舗を北海道のベース基地として展開を開始しています。



「レール&カーシェア」サービスを拡大 目的地までの安全で快適な移動を提供

パーク24グループは、鉄道とカーシェアを組み合わせたサービス・レール&カーシェアを推進しています。これは、目的地の最寄駅まで鉄道を、駅から目的地までカーシェアを利用する交通システムで、クルマの運転による温室効果ガス排出量の削減と、鉄道駅からの二次交通手段の充実により地域社会および経済の発展に寄与することを目的としています。

当社グループは、2018年11月に小田急電鉄株式会社様との提携を拡大、12月に京浜急行電鉄株式会社様と提携を開始、さらに2019年4月からは四国旅客鉄道株式会社様、株式会社駅レンタカー四国様と提携を開始するなど、順調に当サービスの規模を拡大しており、現在では9社152駅で展開しています。

当社グループは今後も、カーシェアステーションの拡大とサービスの充実により、二次交通手段としてカーシェアをより気軽にご利用いただける環境を整備することで、地域社会および経済の発展に寄与してまいります。



大東建託グループと提携、 賃貸住宅にカーシェアを試行導入

パーク24グループは大東建託株式会社様と提携し、2019年8月より大東建託グループ様が管理する賃貸住宅の駐車場にタイムズカーシェアの車両を配備する取り組みを試験的に開始しました。

現在、東京都渋谷区、世田谷区、愛知県刈谷市にて車両計5台を配備しています。タイムズカーシェアの会員であればどなたでも利用可能で、入居者の利便性向上や賃貸物件のオーナー様の資産価値向上だけでなく、周辺にお住まいの方への交通インフラの提供という、地域社会への貢献も目的としています。2019年末までの試行期間で、サービスの稼働状況やオーナー様、入居者様のご要望などを検証し、2020年からの本格導入を検討しています。

タイムズカーシェアにEV100台を導入 EVによるカーシェアの運用体制構築へ



パーク24グループは、タイムズカーシェアにおいて、電気自動車(以下、EV)を2019年8月から半年間で100台導入することを決定し、順次設置を進めています。

現在、自動車業界では環境負荷低減の動きが強まっていることから、世界的にEVシフトが活発化しており、今後も加速度的に進むことが想定されます。

そのため、タイムズカーシェアにおいてもEVによるカーシェアの運用体制を構築するべく、今回の決定をしました。

当社グループはこれまで、カーシェアへのEV導入はもちろん、自動車メーカーや自治体と連携した実証実験などを通じてEVカーシェアを提供してまいりました。

今回の取り組みでは、これまでに把握した課題の解消および活用の幅を広げることで、これまで以上にご利用いただきやすいEVカーシェアの運用体制を確立してまいります。



今回導入した日産自動車株式会社のリーフ

コールセンターをマニラに移転 業務効率化・サービスクオリティ向上を実現

Secure Parking



パーク24グループは、2019年3月にオーストラリア・シドニー近郊に設けていたコールセンターをフィリピン・マニラに移転しました。

これは、駐車場のコールセンターのレベルを向上させることが目的です。フィリピンは世界的にもコールセンター事業が盛んなため、優秀な人材の確保やバックアップセンターの確保などが行いやすい環境となっています。

今後も、お問い合わせの際にお客様をお待たせする時間の短縮や応答率の改善など、サービスレベルを上げることににおいても企業価値の向上を図ってまいります。



日本で培った駐車場運営の知見を海外で活用 安全・安心・便利な駐車場の設計を実現

National Car Parks



パーク24グループは、海外事業において、日本で培った駐車場運営のノウハウを活かしつつ各国のニーズに沿った駐車場を設計し、各国のお客様が安全・安心・便利にご利用いただける環境の整備を進めています。

例えば、英国では駐車場の入り口にシャッターを設置することで、駐車場をご利用のお客様以外の侵入を防ぎ、安心してご利用いただける環境整備を進めています。このほか、駐車スペースや配置の見直しによる「停めやすい駐車場」の推進や補修工事による明るく清潔な駐車場の整備などを進めています。

8月9日の「駐車場（パーク）の日」に 路上駐車をなくすための啓発活動を実施



パーク24グループは、交通事故や渋滞の原因や緊急車両の交通の妨げとなる路上駐車をなくすため、「1年のうち、たった1日でもいいから路上駐車が引き起こす様々な社会問題について考えてほしい」という願いを込めて、8月9日を「駐車場（パーク）の日」として記念日登録し、毎年、路上駐車をなくすための啓発活動をはじめとする様々な活動を実施しています。

2019年は、当社グループ社員がタイムズパーキングやカーシェアステーション、レンタカー店舗の場所を記載したタイムズMAPを配布したほか、実際にクルマを運転しながら駐車のコツを無料で学べるタイムズレッスン、路上駐車が引き起こす社会問題や危険性について学んでもらう子供向け講座などを開催しました。

今後もこうした啓発活動を通じて、路上駐車のない安全な社会の実現を目指してまいります。



パーク24柔道部活動報告 世界柔道、グランドスラム大阪2019大会に出場



世界柔道選手権東京大会の試合の様子（高藤選手）



左からグランドスラム大阪で優勝した渡名喜選手・高藤選手・海老沼選手

パーク24グループは2010年にパーク24柔道部を設立して以来、選手の育成強化を積極的に行ってまいりました。現在ではオリンピックをはじめとする国際大会でメダルを獲得するなど、世界で活躍する選手が多数在籍しています。

2019年8月25日から9月1日にかけて日本武道館で開催され、当社がメインスポンサーを務めた2019年世界柔道選手権東京大会では、橋本選手が参加した男女混合団体戦で優勝、女子個人48kg級で渡名喜選手が準優勝、78kg超級で朝比奈選手が3位入賞しました。

また、2019年11月22日から11月24日にかけて丸善インテックアリーナ大阪で開催されたグランドスラム大阪2019では、男子個人60kg級で高藤選手が優勝、73kg級で海老沼選手が優勝、橋本選手が準優勝、女子個人48kg級で渡名喜選手が優勝、78kg超級で朝比奈選手が3位入賞という好成績を残しました。

東京2020大会における金メダル獲得を目指し、柔道部一同これからも精進してまいります。

台風19号災害への支援実施 寄せられたタイムズポイント寄付相当額を被災地へ



パーク24グループではタイムズクラブ会員の皆様へ令和元年台風19号災害への支援を呼びかけ、多くの会員の方から寄付としてのタイムズポイントをお寄せいただきました。また、全国のタイムズカー店舗、東京・池袋のタイムズスパ・レスタおよび東京・五反田のタイムズサポート株式会社本社に義捐金ボックスを設置し、こちらにも多くの義捐金をお寄せいただきました。これら寄付金・義捐金に加え、同額の927,007円をパーク24グループとして日本赤十字社に寄付させていただき、被災された皆様の支援および被災地の復興に役立てていただきます。

タイムズクラブ会員および義捐金ボックス
合計：927,007円



パーク24
927,007円



合計：1,854,014円

株主様インフォメーション

株主優待のご案内

株主ご優待券「タイムズチケット」は、毎年10月末時点で当社株式を保有されている株主様に贈呈しています。
株主ご優待券は、年1回・1月末ごろにお送りしています。

内容	
100株以上 1,000株未満	2,000円分
1,000株以上 5,000株未満	5,000円分
5,000株以上	10,000円分

ご利用いただける施設



タイムズパーキング

<https://times-info.net/>





タイムズカーレンタル

<https://rental.timescar.jp/>





タイムズ スパ・レスタ

<http://www.timesspa-resta.jp>



お問い合わせ

タイムズチケットに関するお問い合わせ

0120-39-8924 (10:00～18:00) (通話料無料)

(2019年10月31日現在)

会社概要

商号	パーク24 株式会社	
本社所在地	〒141-8924 東京都品川区西五反田二丁目20番4号	
創業	1971年8月26日	
役員	代表取締役社長 取締役	西川 光一 佐々木 賢一 川上 紀文 川崎 計介 大浦 善光 (社外)
	監査等委員である取締役	上西 清志 狩野 享右 (社外) 竹田 恒和 (社外)
資本金	20,087百万円	
決算期	毎年10月31日	
従業員数	5,490人 (連結)	
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人	

(2019年10月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	283,680,000株
発行済株式の総数	154,974,269株
1単元の株式数	100株
株主数	64,679名

株主メモ

証券コード	4666		
事業年度	11月1日～翌年10月31日		
定時株主総会	毎年 1月下旬		
基準日	定時株主総会 10月31日	期末配当 10月31日	
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部		
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社など）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっていますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは各口座管理機関を経由して、配当金振込指図書をお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについての詳細は、各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式事務に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
0120-232-711 (通話料無料／土・日・祝祭日を除く9：00～17：00)
※当社株式事務に関する一般的なお問い合わせも受け付けています。

IR情報に関するお問い合わせ先

経営企画本部
TEL：03-6747-8109 FAX：03-6747-8110 E-mail：ir@park24.co.jp

ホームページにもIR情報を掲載しています。
<https://www.park24.co.jp/ir/>

土地情報を募集しています！

- 土地活用にお困りの方
- 月極駐車場の管理でお困りの方
- 不正駐車にお困りの店舗経営者様 など

まずは私たちパーク24グループにお気軽にご相談ください。

パークニジュウヨン

0120-00-8924

(通話料無料／土・日・祝祭日・年末年始を除く9:00～17:00)
※お電話をおかけいただいたエリアの担当拠点につながります。